



# 有明清掃工場だより 第27号

ISO 14001



JTCCM  
EMCA  
RE 0666



MS  
JAB  
CM015

発行 東京二十三区清掃一部事務組合 有明清掃工場  
〒135-0063 東京都江東区有明二丁目3番10号  
TEL:03-3529-3751 FAX:03-3529-3764  
URL:http://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/



発行日 平成28年8月25日

## 有明清掃工場の操業実績

期 間	ごみ搬入量(t)	ごみ焼却量(t)	熱エネルギーの有効利用		
			売熱 蒸気量(GJ)	高温水 供給量(GJ)	発電量(MWh)
平成28年2月～ 平成28年7月	45,671	44,442	91,898	6,386	7,400
(平成27年度同期間)	47,382	45,856	87,836	6,635	7,454

※数値は、速報値です。

ごみの焼却熱から発生させた蒸気により発電を行うとともに、蒸気の一部は台場・有明地域の地域冷暖房の供給プラントへ、さらに、高温水は工場に隣接する江東区有明スポーツセンターに熱源として供給しています。

## 排ガス中のダイオキシン類測定結果

直近の測定結果です。いずれの値も法基準値を大幅に下回っています。

項 目	基準値	調査値	調査年月日	単位
1号炉	1	0.000000093	平成28年6月16日	ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
2号炉		0.00000018	平成28年4月5日	

※ng(ナノグラム)は、10億分の1グラムの質量を表します。

※TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。

※m<sup>3</sup>N(ノルマル立方メートル)は、0℃、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

## 平成28年度定期点検補修工事が終了しました

定期点検補修工事(オーバーホール)は、毎年度1回行うことにより、プラントをリフレッシュし、安定的な稼働を確保するために必要な工事です。

有明清掃工場では、毎年度4月から7月にかけて、定期点検補修工事を行っています。普段は24時間動き続けている工場のプラントを順次停止させ、焼却炉、ボイラー、タービン発電機等を1日約50名の人たちによって点検・補修を行いました。

今年度は、7月19日に2号焼却炉の稼働再開によって、工事は無事終了しました。

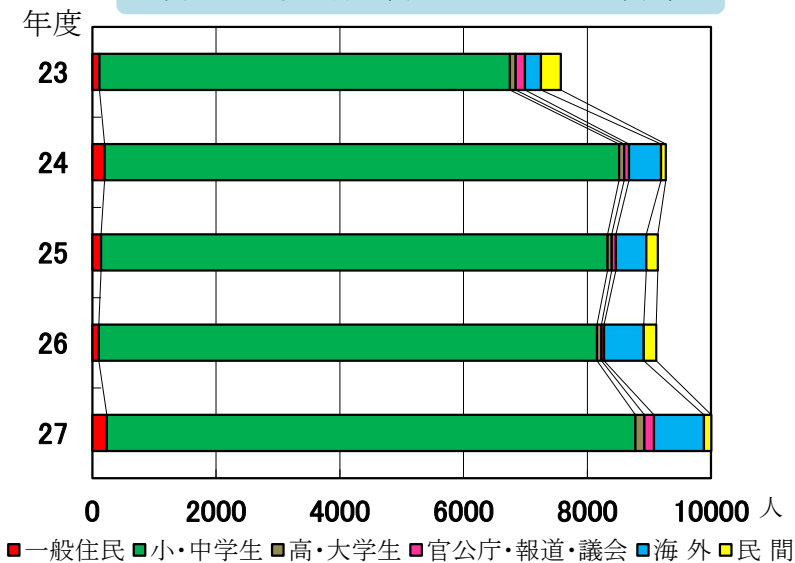


安定稼働を支えています

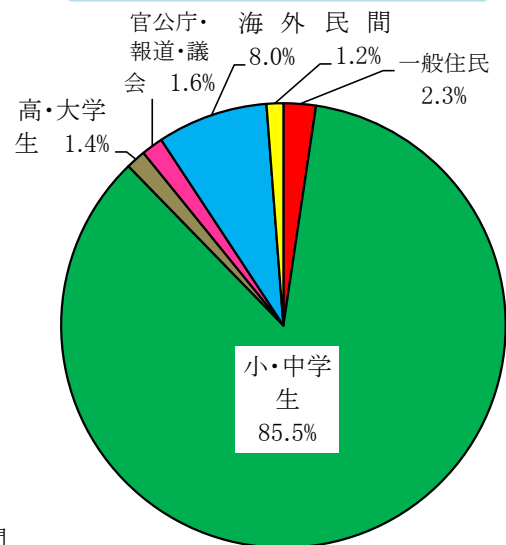
## ～平成27年度見学者統計 1万人のご来場ありがとうございました～

平成27年度は、小学校の社会科見学に加えて、海外からの視察が前年度より大幅に増加し、見学者は10,000人に到達しました。これを励みに、親切丁寧な見学案内を行っていきます。

年度別見学者数（平成23～27年度）



平成27年度 見学者割合



### 工場見学のご案内

当工場は、どなたでも参加していただける「個人見学会」と、10名以上の「団体見学」を実施しています。定期点検補修工事等により、見学できない時期があります。詳しくは下記の担当係へお問い合わせください。

- 個人見学会 6月を除き毎月第3土曜日に実施予定です。
- 団体見学 毎週月曜日～金曜日（祝祭日、年末年始を除く。）に実施しています。

【工場見学のお申込み・お問合せ先】

有明清掃工場 技術係 電話 03-3529-3751

### 恒例 有明サマーフェスティバル を開催しました

8月5日(金)に東京都有明水再生センター等との共催でサマーフェスティバルを開催しました。当日は好天に恵まれ、多くの親子連れのみなさんが来場し、ゲームや工場見学を楽しみました。



ごみスライダーゲーム 賞品のボルト人形は大人気

工場見学

### 不適正ごみ搬入ストップ！

23区内の清掃工場では、可燃ごみに混入した金属等の不燃物や処理能力を超える大きなごみなどにより、焼却炉が停止する事態が発生しています。一度焼却炉が停止すると、復旧に多くの費用と時間がかかります。安全で安定的な操業のため、ごみの適正な分別にご協力をお願いいたします。

ごみの分別方法がわからない時は、お住まいの地域の清掃事務所又は区役所へご相談ください。